



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 東
 コード番号 2454 URL <http://corp.allabout.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CAO (氏名) 森田 恭弘 TEL 03-6362-1300
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,259	28.6	254	—	239	—	108	—
28年3月期第3四半期	5,647	23.8	△30	—	△48	—	△68	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 87百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △66百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	8.04	8.04
28年3月期第3四半期	△5.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	4,642	3,534	75.9	260.55
28年3月期	4,387	3,467	78.3	254.01

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 3,522百万円 28年3月期 3,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	26.4	300	297.1	270	693.0	100	—	7.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	13,533,700株	28年3月期	13,533,700株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	13,566株	28年3月期	13,566株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	13,520,134株	28年3月期3Q	13,478,992株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による政策等の効果もあり、企業業績や雇用環境の改善が見られ、比較的堅調に推移しました。一方、海外では中国等の新興国経済の鈍化、英国のEU離脱、米国経済の今後の動向等、先行き不透明な状況が続きました。

このような環境下で当社グループは、「メディア広告&ソリューション」「トライアルマーケティング&EC」「生涯学習」「グローバル」「C to C」「ウェルネス」「クラウドソーシング」「デジタルコンテンツ」といった8つの領域を中期的な注力領域とし、それぞれの領域に対しWEBとリアルの両面から最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,259百万円（前年同四半期比28.6%増）、営業利益は254百万円（前年同四半期は営業損失30百万円）、経常利益は239百万円（前年同四半期は経常損失48百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は108百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失68百万円）となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、O2Oアプリの受託開発売上について、当期は大型案件が発生しなかったため前期実績を下回って推移しました。一方で、ネットワーク広告を中心に広告売上が堅調に推移しました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの売上高は2,302百万円（前年同四半期比15.9%増）、セグメント利益は384百万円（前年同四半期比69.1%増）となりました。

(コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、「サンプル百貨店」におけるサンプル商品の拡充と会員数の増加に注力し、主力の有償サンプリングサービス「ちょっぷル」が堅調に推移したことに加え、TVCMの終了により広告宣伝費が減少した一方、携帯キャリアとの連携強化のためのシステム開発費用及びプロモーション実施のための販売促進費が増加しました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの売上高は4,989百万円（前年同四半期比35.1%増）、セグメント利益は77百万円（前年同四半期はセグメント損失159百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,581百万円となり、前連結会計年度末に比べ374百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が349百万円、受取手形及び売掛金が80百万円、繰延税金資産が44百万円増加した一方、未収還付法人税等が145百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円減少いたしました。これは主にソフトウェアが79百万円、繰延税金資産が12百万円増加した一方、のれんが163百万円、ソフトウェア仮勘定が24百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,050百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円増加いたしました。これは買掛金が113百万円、未払消費税等が39百万円、未払法人税等が29百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は56百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは退職給付に係る負債が2百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,534百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を108百万円計上したこと及び20百万円の配当実施により利益剰余金が88百万円増加したこと、非支配株主持分が21百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想は、平成29年2月9日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,556,257	1,905,736
受取手形及び売掛金	1,045,328	1,125,740
商品及び製品	311,652	330,691
未成制作費	28,112	5,681
未収還付法人税等	145,656	—
前払費用	25,831	37,290
繰延税金資産	53,644	97,689
その他	45,280	81,680
貸倒引当金	△4,569	△2,853
流動資産合計	3,207,195	3,581,656
固定資産		
有形固定資産		
建物	112,013	112,503
減価償却累計額	△26,314	△41,167
建物(純額)	85,699	71,336
工具、器具及び備品	169,809	153,151
減価償却累計額	△118,025	△107,604
工具、器具及び備品(純額)	51,784	45,547
有形固定資産合計	137,484	116,883
無形固定資産		
のれん	478,397	315,134
ソフトウェア	253,085	332,331
ソフトウェア仮勘定	60,590	35,737
その他	1,941	2,186
無形固定資産合計	794,014	685,390
投資その他の資産		
投資有価証券	56,431	58,687
破産更生債権等	11,148	11,148
長期前払費用	2,500	1,000
長期貸付金	16,370	8,000
差入保証金	131,708	136,721
繰延税金資産	14,201	26,772
その他	27,249	27,372
貸倒引当金	△11,148	△11,148
投資その他の資産合計	248,463	258,553
固定資産合計	1,179,962	1,060,827
資産合計	4,387,157	4,642,484

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	465,299	579,062
短期借入金	22,320	21,623
未払金	5,072	3,270
未払費用	223,157	230,730
未払法人税等	31,982	61,793
未払消費税等	15,279	54,337
前受金	20,635	19,871
預り金	39,037	42,170
賞与引当金	8,255	6,278
その他	34,059	31,659
流動負債合計	865,098	1,050,799
固定負債		
退職給付に係る負債	27,574	29,876
資産除去債務	27,000	27,000
固定負債合計	54,574	56,876
負債合計	919,672	1,107,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,199,222	1,199,222
資本剰余金	1,854,252	1,854,252
利益剰余金	384,982	473,399
自己株式	△4,212	△4,212
株主資本合計	3,434,245	3,522,661
新株予約権	396	676
非支配株主持分	32,844	11,470
純資産合計	3,467,485	3,534,809
負債純資産合計	4,387,157	4,642,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,647,156	7,259,572
売上原価	2,047,937	3,150,113
売上総利益	3,599,218	4,109,458
販売費及び一般管理費	3,629,662	3,854,893
営業利益又は営業損失(△)	△30,443	254,565
営業外収益		
受取利息	1,377	1,102
受取配当金	—	500
その他	3,140	2,932
営業外収益合計	4,517	4,535
営業外費用		
支払利息	295	110
持分法による投資損失	21,458	19,152
為替差損	—	355
その他	740	95
営業外費用合計	22,494	19,715
経常利益又は経常損失(△)	△48,420	239,385
特別利益		
新株予約権戻入益	940	396
特別利益合計	940	396
特別損失		
減損損失	—	131,194
固定資産除却損	4,945	11,499
本社移転費用	3,787	—
情報セキュリティ対策費	4,971	—
特別損失合計	13,704	142,694
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△61,184	97,087
法人税、住民税及び事業税	23,304	66,379
法人税等調整額	△18,296	△56,615
法人税等合計	5,007	9,763
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△66,191	87,323
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,435	△21,373
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△68,627	108,696

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△66,191	87,323
四半期包括利益	△66,191	87,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68,627	108,696
非支配株主に係る四半期包括利益	2,435	△21,373

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,963,755	3,683,401	5,647,156	—	5,647,156
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,691	10,313	32,005	△32,005	—
計	1,985,447	3,693,714	5,679,161	△32,005	5,647,156
セグメント利益又は損 失(△)	227,555	△159,196	68,359	△98,802	△30,443

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△98,802千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,272,733	4,986,838	7,259,572	—	7,259,572
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,353	2,437	31,791	△31,791	—
計	2,302,087	4,989,276	7,291,363	△31,791	7,259,572
セグメント利益	384,787	77,653	462,440	△207,875	254,565

(注) 1. セグメント利益の調整額△207,875千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当連結会計年度より各セグメントの業績をより適切に評価するため、全社共通費の配賦方法を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益はマーケティングソリューションセグメントで111,206千円増加した一方、調整額では111,206千円減少しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。